



# コンクリートの長寿命化に向けて！ コンクリート構造物の補修・ 補強に関するフォーラム 2014 in東京 in大阪

～補修工法選定の考え方と適応性～

定員に  
なり次第  
締め切らせて  
いただきます。

今後の社会資本整備のあり方を考えると、老朽化が進む膨大な社会資本ストックの維持管理の重要性が増大することは言うまでもありません。適切な維持管理を行うことにより、限られた予算と技術者で安全な国土を維持することが我々技術者に課せられた責務であると考えます。

そのような社会情勢を踏まえ、この度、コンクリートメンテナンス協会とコンクリート構造物の電気化学的防食工法研究会の共催による補修技術フォーラムを開催いたします。基調講演は京都大学大学院の宮川豊章教授による「診断(Diagnosis)と予測・予断(Prognosis)について考える。」。コンクリートメンテナンス協会からはコンクリート構造物の劣化メカニズムに応じた補修の基本的な考え方および亜硝酸リチウムを用いた補修技術を中心に解説。コンクリート構造物の電気化学的防食工法研究会からは電気防食工法による塩害補修の基礎と事例を中心に解説。そのほか、補修分野の新技术紹介も行います。

※本フォーラムは土木学会認定CPDプログラムです。(5.2単位)

## 東京会場

開催日時 **2014 6/27** 金  
10:20～17:00

会場 **東京ビッグサイト  
レセプションホールA**

東京都江東区有明3-11-1  
<http://www.bigsight.jp/>

定員 **400名**

申し込み締め切り **6月20日(金)**

## 大阪会場

開催日時 **2014 8/29** 金  
10:20～17:00

会場 **毎日インテシオ  
オーバルホール**

大阪市北区梅田3-4-5  
<http://www.mainichi.co.jp/oval/>

定員 **300名**

申し込み締め切り **8月22日(金)**



Concrete Maintenance

■主催：一般社団法人 **コンクリートメンテナンス協会**

事務局 / 〒730-0053 広島市中区東千田町2-3-26 e-mail : info@jcma.jp

■後援：(公社)土木学会、(公社)日本コンクリート工学会、(公社)日本材料学会、(公社)プレストレストコンクリート工学会、(社)日本コンクリート診断士会、(一社)セメント協会、  
(一社)建設コンサルタンツ協会、ASRリチウム工法協会、コンクリート構造物の電気化学的防食工法研究会(CP工法研究会)  
【測量設計業協会】(一社)宮城県測量設計業協会、(一社)東京都測量設計業協会、(一社)岐阜県測量設計業協会、(一社)愛知県測量設計業協会、(一社)鳥取県測量設計業協会、  
(一社)島根県測量設計業協会、(一社)広島県測量設計業協会、(一社)山口県測量設計業協会、(一社)香川県測量設計業協会、(一社)高知県測量設計業協会、  
(一社)福岡県測量設計コンサルタンツ協会、(一社)佐賀県県土づくりコンサルタンツ協会、(社)長崎県測量設計業協会、(公社)鹿児島県測量設計業協会  
【マスコミ】(株)建設産業新聞社、(株)中建日報社、(株)九建日報社

# Lecture Program

第1部 10:30~12:00

江良 和徳氏

(極東興和(株)事業本部事業推進部 工学博士)

「コンクリートの劣化と  
補修工法選定の基本的な考え方」

第2部

13:00~14:00

宮川 豊章氏

(京都大学大学院工学研究科教授 工学博士)



宮川 豊章(みやがわ とよあき)プロフィール

昭和48年3月 京都大学工学部土木工学科卒業  
昭和48年4月 京都大学大学院工学研究科土木工学専攻修士課程入学  
昭和50年3月 // 修了  
昭和50年4月 京都大学工学部土木工学科 助手  
平成元年6月 京都大学工学部土木工学科 講師  
平成3年4月 京都大学工学部土木工学科 助教授  
平成8年4月 京都大学大学院工学研究科土木工学専攻 助教授  
平成10年5月 京都大学大学院工学研究科土木工学専攻 教授  
平成15年4月 京都大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻 教授  
現在にいたる

(主な研究分野) •コンクリート工学、土木材料、施工、建設マネジメント、維持管理工学など

(主 な 役 職) •土木学会 コンクリート委員会委員長  
•日本塗料検査協会 理事長  
•プレストレストコンクリート工学会 会長  
•日本材料学会 会長 などの要職を歴任。

(受 賞 学 術 賞) •土木学会論文賞、日本コンクリート工学会論文賞、日本材料学会論文賞など多数

(著 書) •コンクリートのはなしII など多数

「診断(Diagnosis)と  
予測・予断(Prognosis)  
について考える。」

第3部 14:00~15:05

山本 悟氏

(CP工法研究会 日本防蝕工業(株) 技術研究所長 工学博士)



山本 悟(やまもと さとる)プロフィール

業務内容:インフラ設備の電気防食、調査、設計、施工、研究開発  
資 格:博士(工学)、一級土木施工管理技士、一級電気工事施工管理技士、防錆管理士

所属学会:土木学会、日本コンクリート工学会、日本材料学会、腐食防食学会、日本防錆技術協会、日本沿岸学会、日本サング礁学会、日本エルガード協会、コンクリート構造物の電気化学的防食(CP)工法研究会

備 考:コンクリート中鋼材の腐食防食に関する機器(照合電極、腐食センサ、診断器)および電気防食新工法の開発ならびに設計・施工、土壌中鋼材の腐食防食に関する研究開発に携わってきた。2012年に「塩害によって腐食したコンクリート中鉄筋の腐食メカニズムおよび電気防食に関する実験的研究」によって早稲田大学大学院理工学研究科にて学位を取得した。

第4部 15:15~16:20

江良 和徳氏

(極東興和(株)事業本部事業推進部 工学博士)



江良 和徳(えら かずのり)プロフィール

業務内容:コンクリート構造物の調査、診断、補修、補強業務、アルカリ骨材反応対策に関する研究開発(リチウムイオン内部圧入工)

資 格:博士(工学)、技術士(総合技術監理部門、建設部門)、コンクリート診断士、コンクリート構造診断士、ほか

所属学会:土木学会、日本材料学会、日本コンクリート工学会、プレストレストコンクリート工学会

備 考:平成18年度より京都大学大学院の宮川豊章教授ご指導の下でリチウムイオン内部圧入工をテーマとした研究を行い、平成22年3月に博士(工学)の学位を取得。

「コンクリート構造物の電気防食工法の紹介」

「亜硝酸リチウムを用いた塩害、中性化、ASRの  
補修技術について」

第5部 16:20~16:50

中丸 大輔氏

(日本ペイント販売株式会社 鉄構営業部コンクリート診断士)



「コンクリート剥落防止と  
塗膜型剥落防止システムについて」

中丸 大輔(なかもる だいすけ)プロフィール

所 属:日本ペイント販売株式会社 鉄構営業部  
業務内容:塗装によるコンクリート塗装材の販売・提案  
資 格:コンクリート診断士



参加申込

参加費/無料

<http://www.j-cma.jp/>

■申 込 先:(社)コンクリートメンテナンス協会事務局のホームページより東京フォーラム及び大阪フォーラムへお申込下さい。  
※参加希望が多数の場合は、定員になり次第締め切らせていただきますのでご了承ください。

講習会用テキスト

<http://www.j-cma.jp/>

当日のテキストとして、「コンクリート構造物の維持管理 技術資料」(1,700円)を事前に上記ホームページからご購入ください。